



# 福岡公民館だより 12月号

発行：ふくおかまちづくり協議会 福岡公民館 TEL72-2144



## 個性豊かな作品集まる

11月1日・2日 ふくおか文化協会主催による『第51回ふくおか文化展』が開催されました。ふくおか文化協会員の作品をはじめ、下野・福岡・高山の各保育園、福岡小・中学校、公民館講座生、一般の方々の出展がありました。昨年度よりたくさんの作品が出展されました。どの作品も丹精込めて作られているものばかりで、感心するばかりでした。

観覧された方からは、「いろいろな作品があり、見応えがあった。」「私もやってみたい。」などの感想をいただきました。いろいろな作品を見て、ご自身の趣味に加えてみるのもいいかもしれませんね。

特別展示「高山地域の宝物」では、下島遺跡、南北朝時代の兜や剣、江戸時代の庄屋の日記などの資料を展示しました。これまで特別展として、地域の方々の協力を得て4地区の宝物を展示してきました。中には中津川市が所蔵している貴重な文化遺産もありますが、郷土資料館閉鎖後は、なかなか皆さんの目に触れる機会がなくなってしまったので、これからも企画展示していきたいと思えます。

2日間で延べ 1,700 人のご来場をいただきました。協会員の方、中学生ボランティアの皆さん、そして、出展していただいた方々、ありがとうございました。



## 地歌舞伎の魅力つたえる

11月16日の常盤座歌舞伎保存会定期公演では、小学生による子ども歌舞伎『車曳』、歌舞伎保存会の方々による大作『恋飛脚大和往来』、常盤座名誉館長 市川笑三郎さんの素踊り『義士餅』、福岡小中学校の先生方による『白波五人男』の4演目に、それぞれ大きな拍手が送られました。今回の公演は第30回の記念公演で、市川笑三郎さんの出演もあり400人を超える多くの観客に来館いただき、芝居小屋は満員御礼となりました。来場された方は、魅力満載の地歌舞伎公演を楽しまれました。来年度もご期待ください。



## 自分の足でふるさとの宝物探し

中津川市青少年健全育成推進市民会議福岡支部主催による、「親子ふるさとの宝ものさがし」を開催しました。今年は田瀬地内の『三十三観音・観音堂・南宮神社・田瀬庚申堂』などをめぐりました。また、旧田瀬小学校内にある郷土資料館の資料も見学をしてきました。

子ども達はふくおか地域文化財保護員の方の説明を聞きながら地域の宝物について勉強してきました。近くに住んでいても、知らない宝物がまだまだたくさんあります。『ふくおか博士ちゃん』になってくれたら、うれしいです。



三十三観音



十六羅漢とサルスベリ



南宮神社の大スギの前

## 福岡公民館・常盤座 年末年始休館日のお知らせ

【福岡公民館】12月27日(土)～1月5日(月)

※戸籍の受付のみ行います。

福岡公民館図書室も同様です。(返却の場合は玄関前設置の返却ボックスへ投函してください。)

【常盤座】12月29日(月)～1月3日(土)